

錦織公園は、丘陵の地形がそのまま生かされ、森林や草地、せせらぎや溜め池など、「里山」の環境が豊かに残されており、数多くの生き物が生息しています。

いよいよ楽しみなバードウォッチングシーズンの到来ですが、今シーズンは、場所によって冬鳥の渡りのようすが違うようです。錦織公園も例外ではないようで、冬鳥の訪れが遅くなっているようです。

この時期、華やかな鳥たちの声を聴くことはできませんが、それぞれ特徴的な声で鳴いています。声の主を注意深くさがしてみましょう。カモ類のオスは、繁殖羽に換わっているものと、エクリップスから換羽中の状態のものがいます。じっくり観察してみましょう。

やさしいきもち 野外活動、無理なく楽しく
採集は控えて自然はそのままに
静かに、そーっと
一本道、道からはずれないで
気をつけよう、写真、給餌、人への迷惑
持って帰ろう、思い出とゴミ
近づかないで、野鳥の巣

にしこおり
錦織公園定例探鳥会

2018年11月25日(日)

